

花巻市森林整備計画(素案)に係るパブリックコメントの実施結果について

1 実施概要

実施期間	令和5年1月25日(水)から令和5年2月24日(金)まで
周知方法	市ホームページ及び広報はなまき(令和5年2月1日号)への掲載
資料の閲覧場所	市役所総務課、農村林務課、各総合支所地域振興課、各振興センター、各市立図書館、生涯学園都市会館、各保健センターに備え付けたほか、市ホームページにて公開
閲覧状況	計177人(設置資料23人、ホームページ154人)
意見提出状況	2人(34件)

2 提出された意見の内容及び意見に対する市の考え方

No.	ページ及び項目	意見の内容	意見に対する市の考え方	計画案への反映状況
1	P17 第5 2 意欲と能力のある林業経営体	計画の中で想定する林業経営体が現在いくつあるか。将来的に育成する目標とはどの位か。 示すことで計画に現実味が増す。	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
2	P21 第8 1(1)林業就業者の確保・育成	林業就業者が現在何人なのか。うち専門的就業者は何人か。産業としての評価の面から林業の現状を明らかにしたい。 マキストープのマキ代、年間でいくらになるか。付録的に示すのはどうか。電気代やガス、灯油と市民は比較すると思います。	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
3	計画全体	市内全森林の、例として、人工林・天然林別森林資源表、民有林の樹種別構成、民有林の林齢構成、民有林の所有形態、個人有林の所有規模等の表など掲載願います。 計画の作成・変更にあたっては、長野市森林整備計画を参考に作成願います。長野市は既に森林林業の調査が終了し、施策方向性を示している。	現在行っている航空レーザー計測の解析が終了し、森林整備面積の数値が確定する令和6年度以降において、検討することとしています。	
4	計画全体	花巻市森林整備計画にあっては、航空レーザー計測完了後の令和5年度に「変更計画書」として再度、作成願いたい。	現在行っている航空レーザー計測の解析が終了し、森林整備面積の数値が確定する令和6年度以降において、検討することとしています。	
5	計画全体	計画書全体として、「努める、促進する」をできるだけ「行う」に変更願いたい。 提示の計画書は文字が主体となっているが、見る人に関心・興味を持ってもらうために、表・グラフ及び絵や写真を使用し作成願いたい。 1月開催の所有森林の経営管理に関する地域説明会に使用した資料「花巻市の森林林業の再生に向けて」の、最新の内容、写真等を今回の森林整備計画書に取り入れてください。	本計画は、基本方針やこれからの方向性を定めているものであることから、「努める、促進する」などの表記としております。図表やグラフについては、計画策定後に作成する予定の概要版に盛り込んでまいります。	
6	計画全体	地域ごとの森林施策の推進方向を示されたい(長野市の例)。又、小規模な森林で集約する場合の集約・くりの例(面積とか沢沿いとか)を示してください。(参考に旧大迫町の整備計画の図を添付します) 尚、伐期を迎えた人工林の取り扱いについて、長期的な視野を持って森林を循環利用するスケジュール・体制を築く必要があり、計画書に(案)として記載願います。	本計画は、森林整備面積を花巻市内全域の計画として表示しており、地域ごとには計画概要図によりお示しています。	

7	計画全体	計画書作成の法的根拠「森林法」を計画書に表示願いたい。(なぜ作成かわからない) 前回計画から変更した部分を太文字等で表示願いたい。(どこを変更したかわからない。 スポーツ振興課では一度表示なしで行ったが、その後太文字に表示した) 計画策定の経緯等を計画書の最後に掲載願いたい。(どのような組織から意見聴取	本計画の変更箇所など改正の概要や計画策定の経緯等については、計画策定後に市ホームページ等に掲載する予定です。	本計画の法根拠については、本文P28Iにご意見のとおりに表記しました。
8	計画全体	上田花巻市長 大迫(町)で数年前の市民との懇談会時に、「企業誘致の話題になったとき(市民の提言は、大迫にも企業誘致願いたい)」に対し、「大迫(町)は、森林が豊かなのでそれを生かして・・・」と答弁した経緯があるが、計画書「P27 3 森林整備を通じた地域振興に関する事項」にはそうになっていない。	本計画は、森林整備の基本方針を地域ごとではなく、花巻市内全域の方針として表記しております。	
9	計画全体	花巻市森林組合大迫事業センター 敷地内製材機能等の活用はできないか。(あるものを使えないか)	本計画に直接関係することではありませんが、関係機関等と検討してまいります。	
10	計画全体	次世代を担う、小中高生への育成・啓発等の内容が計画書に入っていない。 (前計画書そのままではだめです。世の中・時代は日々進んでいます)	若者への林業体験など啓発している内容を追記します。	P27、V その他森林の整備のために必要な事項 5 住民参加による森林の整備に関する事項 (1) 地域住民参加による取り組みに関する事項 の項目に以下のように追記します 「・・・森林施業と作業後の爽快感を体験してもらうとともに、次世代を担う学生に植樹体験や施業の現場見学などを通して、・・・多様な機能を周知させる。」
11	P1	市内全森林の、例として、人工林・天然林別森林資源表、民有林の樹種別構成、民有林の林齢構成、民有林の所有形態、個人有林の所有規模等の表など掲載願います。 「花巻市の森林林業の再生に向けて」の資料より、図等を含め記載願います。	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
12	P2(2)ア	「保有10ha未満の小規模林家が約5割・・・」の森林環境譲与税を活用し、今後市としてどのような取り組みを考えているのか基本モデルを記載願います。(具体的な取り組みのための内容の記載が必要)	方向性については記載しておりますが、基本モデルについては計画を実践する中で検討してまいります。	
13	P2(2)ア	「森林経営を推進するため、森林所有者等へ積極的に働きかけ・・・」とあるが、過去5年での働きかけは何回で、今後5年、10年後の目標回数ほどのくらいなのか表示願います。 (具体的に、現状と今後の目標数値を見える化したほうがいい) 施業の集約化についても同じく数値化願います。	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
14	P2	「施業の集約化を進める事業主体等を育成し」の、集約化について何を基本(最低条件)にして進めようとしているのかモデルケースを記載願います。(当然ケースバイケースですが、面積・地区等条件があるのではないのでしょうか) 「集約化を進める事業主体に対して・・・林業施業プランナーの育成」について、提案を行うもいいですが、市で独自に(または市職員が自らプランナーとして)育成・確保し、研修の開催、新規就業者、具体的な収支のアドバイス、間伐実施調査・指導等を行うのはどうですか。(税を活用して市全体で、または委託)	今後の参考とさせていただきます。	
15	P4(2)イ	「また、森林の有する・・・市民の期待が高まっており、・・・」とは、何の調査等により把握しているのか。本当にそうなのか根拠は何か表示願います。	市主催の自然観察会の参加者からそのような意見を伺っているところではありますが、一般的な動向と捉えていますので、その根拠まで本計画に記載することは考えておりません。	
16	P5(3)	「母樹の_保存等の」空白部分を削除願います。	削除します。	削除します。

17	P11 5(1)	「なお、近年・・・カラマツについては・・・」過去5年でどのくらいの面積でどのくらいの面積で造林が行われているのか。実績としてどのくらい面積が増え、今後5年、10年でどのくらいの面積を増やそうとしているのか数字で示されたい。(現状把握と目標)	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
18	P11 5(5)	「花粉の少ない品種の導入を検討」「検討→行う」に変更願います。(現に花粉症で苦しんでいる人が市民にも、職員にもいるときに前回計画書と同じではダメです。市の取り組みの姿勢を示してください。) どのようなスギがあるか品種を表示してはどうですか。	本計画は私有林も対象にしており、花粉の少ない品種も含めどの樹種を選択するかは山林所有者個々の判断となりますので、花粉の少ない品種に限定することはできないと考えます。	
19	P13 エ	「木質バイオマス利用促進に努めるものとする」→「進める。(積極的に)行う」は、過去の実績数値と今後の目標数値を記載願いたい。(今まで取り組んできた実績数値と今後の目標数値の見える化)	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
20	P16	別紙①、②がどこにあるかわかりにくい。	記述の中に追記します。	P16、別表2の下欄に以下のように追記します。 「※別紙①、②については、容量が多いため別冊としております。」
21	P17 3(1)	「施策実施協定に基づき、・・・特定非営利法人等・・・協定の締結に向けて働きかけていく」について、過去の実績と目標数を表示。(文書だけでなく具体的にどのくらいどうするか目標設定)	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
22	P17 第5 2	「意欲と能力のある・・・支援を行う」について、過去の実績、今後の目標数値はどうか。例えば、どこかの地域・地区をモデル地区にして取り組んでみてはどうか。(パブコメ文書のほかにもありました) 「なお、不存村森林所有者・・・集約化の確保に努める」過去の実績件数と今後の目標は。	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
23	P17 第5 4	「森林の現況や・・・、花巻市において森林環境譲与税を活用し・・・相互の連携のもと・・・林業経営に努める」で、市はモデル地区を設定し積極的に森林の施策を行ってほしい。	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
24	P18 第6 1	「適正な・・・各種補助金制度の活用を・・・森林機能の整備と林業振興の促進を図る」について、本計画書の後ろに資料として、市の助成事業(里山林整備活動支援交付金等)、県・国の支援・助成金事業名と内容を記載・添付願いたい。どのような制度があるかわからない。又、新規就業者等に参考になればよい。さらには、山林所有者等が市の計画を見て実施してみたいと思うような計画と願いたい。 市里山整備活用資金交付金について(内容と)、計画書のどこかに掲載になっていますか。(なければ掲載ください)	里山事業の実績事例集はよいアイデアだと考えますので、実践について今後検討します。	
25	P18 第7 関連	林道等昨年8月中旬の大雨による林道・作業道被害の把握と原状復旧は完了したか。1月の市の説明では建設係に相談願いたいとの説明だったが、林道、作業道の窓口が違うように思うが。	ご照会のことは本計画とは直接関係ありませんが、林道については市の各担当部署(建設部、各総合支所)に、森林作業道については各事業体に確認願います。	
26	P20	民有林林道台帳路線・計画書資料として添付・記載願います。(どこが林道か再確認)又、継続的に使用していく「森林作業道」はどこにあるか添付・記載願います。	本計画は、森林整備の基本的事項として、整備の方針やこれからの方向性を定めるもので、具体的な数値については市内全体の森林面積で示すこととしています。	
27	P21 第8	「(岩手県)林業労働力確保支援センターとの連携・・・新規就業円滑に努める」について、支援を図るとあるが過去5年での実績は。又、市における過去5年での新規参入者の確保・定着はどうで、今後の目標数値(人数)は。(生活できるには、林業・農業、就職等のバックアップが必要で、市として支援アドバイスできる体制の構築が必要でそのような体制ができていくか。その窓口等も記載願います。) 市里山整備活動支援交付金事業で、自実績事例集として、内容や写真などを実施者の許可を得て情報提供してはどうですか。	本計画の森林整備の現状の数値については、市内全体の森林面積で示すこととしています。	

28	P25 森林の保護に関する事項 第2イ	「6月20日までに駆除を実施」の月日は何を根拠に設定しているのでしょうか。(資料根拠を記載願います)	根拠:ナラ枯れ被害材等の移動に関するガイドライン(令和4年4月25日改訂 岩手県農林水産部森林整備課作成) ナラ枯れ被害の原因となるカンノナガキクイムシは6月下旬に羽化・脱出し被害拡大を及ぼすとされております。同ガイドライン内において、6月20日を基準として破砕や焼却のための移動を制限していることから本計画においても設定したものであります。根拠を追記します。	根拠について記載します。 「ナラ枯れ被害材等の移動に関するガイドライン(令和4年4月25日改訂 岩手県農林水産部森林整備課作成)」
29	P25 2	鳥獣被害対策の方法「地域に応じた被害対策に取り組む」について十分とは言えない。市の政策が追いついていない。例えば、既存のジビエ加工事業者等と連携が取れるような計画書にできないか。	鳥獣被害対策についての詳細については、花巻市鳥獣被害防止計画に掲載しております。 ご意見をいただきました「既存のジビエ加工業者等と連携が取れるような計画書」ですが、現状花巻市においてはニホンジカの食肉利用は放射性物質の影響により国から出荷制限指示を受けており産業としての利用は難しい状況です。	
30	P25 3	林野火災の予防の方法「背負い式消防水のうち軽可搬ポンプ等の整備」とあるが、どこにどのくらいあるのか資料として記載願います。又、更新・増設の必要はないのか確認し、必要であれば予算化し整備願います。(過去の石鳥谷町と紫波町境の山林火災、矢沢の山林火災)	林野火災用資機材の整備は市の消防担当部署において計画、更新を行っておりますが、本計画に具体的に記載することは考えておりません。	
31	P27 2	「流域森林・林業活性化センター等の活動を中心に…」でセンターはどこにあり、過去5年に市内でどのような活動しているか。(写真等活動内容を掲載願います)	北上川中流流域森林・林業活性化センターが県南広域振興局森林整備課に置かれており、担い手確保育成や地域木材供給体制強化、森林病虫害対策等の活動を行っております。	
32	P27 3	「森林整備を通じた地域振興」について 上田花巻市長 大迫(町)で数年前の市民との懇談会時に、「企業誘致の話題になったとき(市民の提言は、大迫にも企業誘致願いたい)」に対し、「大迫(町)は、森林が豊かなのでそれを生かして…」と答弁した経緯があるが、計画書にはそうっていない。 具体的な例として、長野市の計画書を参考にし、地域材をどのように活用し、過去の実績と今後の目標数値を記載願います。	本計画は、森林整備の基本方針を地域ごとではなく、花巻市内全域の方針として表記しております。	
33	P27 4	参考として追加記載で、「計画的な森林整備と林業経営基盤の整備を推進し、地域材利用を拡大して地域振興を図ります。薪ストーブ用材、発電燃料の用材としての木材利用を推進することで、未利用材の有効活用と地域雇用につなげます。」はどうか	ご意見として伺います。	
34	P27 5	地域住民参加について、小・中・高校生の教育・育成(例、みどりの少年団的な)及び啓発等は、将来の森林林業・整備の基本的な考え方(地球温暖化・自然災害の防止・酸素の供給等)を伝えることや後継者育成に必要と考えますので計画書に記載願います。 「植樹祭、育樹祭のイベントを通じ…」とありますが、市の事業ですか、国、県の事業ですか。	ご意見として伺います。なお、ここに記述した植樹祭、育樹祭のイベントは市の事業が主ですが、国や県と連携して実施してまいります。	